



第  
93  
号

発行日：2025年1月1日  
 発行：特定非営利活動法人 おおつ環境フォーラム  
 (大津市地球温暖化防止活動推進センター)  
 住所：〒520-0047大津市浜大津四丁目1番1号明日都浜大津4階  
 電話：077(526)7545  
 フォーラムHP：https://eco-otsu.net  
 Eメール(事務所)：forum@eco-otsu.net



<事務局長から> 新春のお慶びを申し上げます。お健やかに良いお年をお迎えいただいたこととお慶び申し上げます。昨年は、大変お世話になりました。只今、大津市地球温暖化防止活動推進センター4期目の指定申請を行い、指定受託を前提に事業計画等の策定に取り組んでいます。今年もご支援ご協力よろしくお願いたします。厳寒の折りくれぐれもご自愛くださいますように。

会員数111名 (2024年12月末現在)

トピックス

○ 自然家族事業「びわ湖の日2」を開催しました

10月5日、雄琴のオーパルオペテックス社にて自然家族事業「びわ湖の日2」を開催し、応募44組から抽選で選ばれた24組67人(うち子ども33人)が参加されました。

参加者は2班に分かれ、カヌー漕艇とプランクトン観察(幼児は貝拾い)を交互に体験しました。

カヌー体験では、ライフベストを着て、オーパルのスタッフさんからパドルの扱いを教えてくださいました。そして2~3人乗りの艇で先導艇を追って漕ぎだし、ヨシ原へ向かいました。はじめは方向が定まらなかった組も終わりにはすいすいと。プランクトン観察では、希望者がプランクトンネットで採集を体験した後、室内に戻ってどんなプランクトンがいたか顕微鏡で観察しました。その間幼児は貝拾いをしました。

タニシ、シジミなどの他に、残念なことに特定外来生物のジャンボタニシやその赤い卵塊も見つかりました。



○ 自然家族事業「川の日2 大石川で生きもの探しをしよう」を開催しました

10月12日、大石緑地スポーツ村内の大石川の河原で自然家族事業「川の日2 大石川で生きもの探しをしよう」を開催し、応募14組から抽選で選ばれた12組31人(うち子ども16人)が参加されました。

はじめに橋の下の日陰で生きもの探し方を聞いた後、川の中に入り水生昆虫を探しました。従来のような真夏開催と違って多少水は冷たいものの水位は理想的。熱中症の心配もなく快適に探すことができました。「きれいな水」に棲むカワゲラや「ややきれいな水」に棲むヒラタドロムシなどが多く見つかりました。続いて大きな網に持ち替えて「他の生きもの」を探し、ヨシノポリ、エビ類、カエル、カワムツなどを捕まえることができました。メダカも初めて見つかりました。5年ぶりに特定外来生物のブラックバスやブルーギルも見つかりました。そしてたくさんのゴミ。

観察後、外来種以外の生きものはすべて川に返し、最後にみんなで集合写真におさまりました。



○ 自然家族事業「里の日2」を開催しました

10月19日、大將軍2丁目の畑で自然家族事業「里の日」の2回目を開催し、5月に苗を植えた9組30人(うち子ども16人)がサツマイモを収穫されました(残り1組はスタッフが代行)。

開催前にスタッフは、焚火で焼き芋を焼き、タープテントを張り、サツマイモのつる切りをし、掘り方実演用の模擬畑を作りました。そして10時になり本番開始。まず掘り方



を実演で説明があった後、家族毎に自分たちが苗植えをした畝で、スタッフの力を借りながらシャベルやスコップを使ってサツマイモを掘り出しました。終りに近づいたころから雨が本降りになり、大急ぎで袋詰め。今夏は猛暑と日照りが続き、一時はつるが枯れはじめましたが、毎日スタッフが水やりをしたおかげで何とか持ち直し、どの家族も大きな袋が一杯になりました。収穫が済んだところでタープテントの下でスタッフが焼いた焼き芋の試食です。立ったままですが思わず笑顔がこぼれます。4月の前準備から始まったスタッフの連日の労が報われた瞬間です。



## ○ おおつ市民環境塾講座7「持続可能な公共交通を考える」を開催しました

11月9日、ふれあいプラザに「滋賀交通ビジョン見直しに向けた懇話会」の座長を務められた立命館大学名誉教授の塚口博司氏をお招きして、おおつ市民環境塾講座7「持続可能な公共交通を考える」を開催し、25人が参加されました。



まず、県民の公共交通ニーズのアンケート結果について話されました。公共交通を使っていない人を含めてほとんどの人が、公共交通は必要でサービスレベルは将来も現状維持が最低限必要と答えています。そのためには県民自身の行動変容（公共交通の積極利用）による公共交通利用者増加など公共交通を維持、活性化する取り組みが必要です。休憩をはさんで、県が目指す地域交通の姿「誰もが、行きたいときに、行きたいところに移動できる、持続可能な地域交通」の達成についてです。達成には、県民、企業、国、地方自治体、交通事業者が連携し、地域交通を支える仕組みの構築や費用負担のあり方について考えなければなりません。私たちも公共交通の現状を自分ごととしてとらえ、考え行動する必要があります。

## プロジェクト等からの活動報告・お知らせ

### 《ビオトープづくりプロジェクト》

11月16日、春日山公園で「里山の日②」開催の準備をしました。備品チェックの後、グルーガンの使用指導の練習を兼ねてスタッフで作品づくりにもチャレンジしました。リース台に予め麻ひもを巻いておくと木の葉や木の実を付けやすいことなどを確認しました。12月8日には北大路どろんことーぶで池の周囲の草を刈り、池の泥をさらい、小さな橋を作り替え、畔を補修しました。寒い日だったので焚火で暖を取り、焼き芋を焼いて食べました。



### 《生ごみリサイクルプロジェクト》

12月20日、市民活動センターにて4人でEMボカシを8個作りました。

### 《里山保全プロジェクト》

11月は22日、12月は11日、20日、23日に春日山公園で竹を伐採し、また、カブトムシ産卵床を整備しました。休憩所から上の階段部の草刈もしました。

### 《エネルギープロジェクト》

11月26日、「CO<sub>2</sub>排出ゼロへの挑戦」蓄電池編作成のため、作成チームで(株)GSユアサ関西支社を訪問し、業務用蓄電池についてレクチャーを受けました。その結果を参考にして同パンフの編集を完了させました。

## ■これからのフォーラム活動（本文に記載の計画は省略） 事務所の年末年始休業 12月28日～1月5日

プロジェクト等の名称	日時	場所・内容
<b>プロジェクト</b>		
ビオトープづくり	1月 19日(日) 9:00	春日山公園//池のショウブとヒメガマの地下茎除去作業
	2月 9日(日) 9:00	北大路どろんことーぶ//池の泥さらい、畔補修
里山保全	1月 6日(月) 9:00	春日山公園//例会
	1月 20日(月) 9:00	春日山公園//例会
	2月 1日(土) 9:00	春日山公園//例会
エネルギー	1月 7日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
	2月 4日(火) 10:00	大津市センター//定例会議
<b>委員会・実行チーム</b>		
おおつ市民環境塾実行チーム	1月 18日(土) 14:00	ふれあいプラザ//講座9「びわ湖のプラごみ問題・・・」
	2月 8日(土) 14:00	ふれあいプラザ//講座10「地球温暖化と生物多様性」
全国ネット補助金事業実行チーム	1月 7日(火) 13:15	大津市センター//補助金事業定例会議

\* 大津市センター；大津市地球温暖化防止活動推進センター（明日都浜大津4F）